

「令和元年度 第2回県政モニターアンケート調査」 調査結果（概要）

県政モニターの皆様に対して、県政運営の参考とするために下記のとおりアンケート調査を行いました。

1 調査方法

- (1) 調査地域 : 長野県全域
- (2) 調査対象者 : 県政モニター(県内在住の18歳以上の男女)
1,253人(無作為抽出1,151人、公募102人)
(現在の県政モニターは平成30年8月から登録)
- (3) 調査方法 : 郵送又はインターネット
- (4) 調査期間 : 令和元年8月30日(金)～令和元年9月17日(火)

2 調査の目的・内容

次の3項目について20問を設定

- (1) 地域防災力の充実強化について
- (2) がん対策について
- (3) 信州の住まいについて

3 回収状況

回収数 999人 (回収率 79.7%)

回答者の内訳

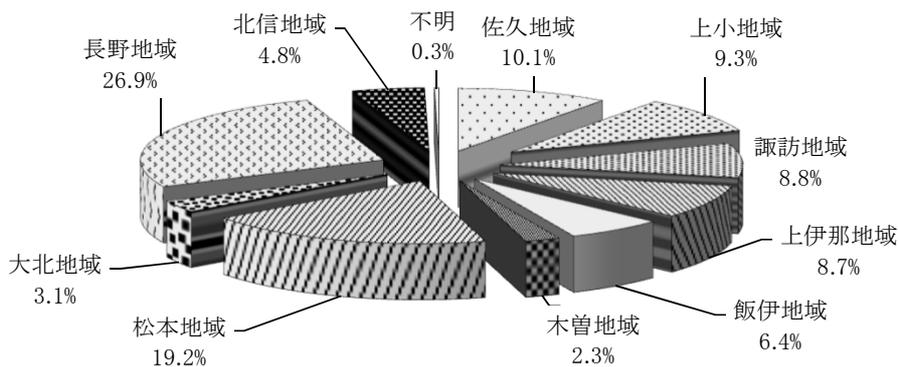
【男女別と年代別】

	総数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
総数	999	5	39	62	162	184	288	256	3
	100.0%	0.5%	3.9%	6.2%	16.2%	18.4%	28.8%	25.6%	0.3%
男性	520	5	23	27	74	89	148	154	0
	52.1%	0.5%	2.3%	2.7%	7.4%	8.9%	14.8%	15.4%	-
女性	476	0	16	35	88	95	140	102	0
	47.6%	-	1.6%	3.5%	8.8%	9.5%	14.0%	10.2%	-
不明	3	-	-	-	-	-	-	-	3
	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.3%

※ 割合(%)はすべて、総数(n=999)に対する割合

【地域別】

	総数	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	不明
回答者数	999	101	93	88	87	64	23	192	31	269	48	3
	100.0%	10.1%	9.3%	8.8%	8.7%	6.4%	2.3%	19.2%	3.1%	26.9%	4.8%	0.3%



【信州の住まいについて】

近年、少子高齢化や空き家の増加、地域コミュニティの衰退など「住まい」を取り巻く環境が大きく変化しているため、長野県では、豊かな自然や美しい景観、地域の歴史や文化に根差した、信州らしい「暮らしと住まい」を実現する方策を検討しております。
つきましては、県民のニーズを把握するため、以下の点についてお伺いします。

問11 現在のお住まいについて、当てはまるものを選んでください。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ① 一戸建て(自己又は家族所有) | ⑤ 賃貸アパート |
| ② 一戸建て(賃貸) | ⑥ 公営住宅(県営・市町村営住宅など) |
| ③ マンション(自己又は家族所有) | ⑦ 社宅・官舎・寮など |
| ④ マンション(賃貸) | ⑧ その他() |

問12 現在のお住まいに居住したきっかけ(理由)について、当てはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ① 実家であるため | ⑥ 通勤・通学等に便利な場所に所在するため |
| ② 実家(又は親戚の家)に近い | ⑦ まちなかで便利な場所に所在するため |
| ③ 転勤先の住まいが必要になったため | ⑧ 田舎暮らしできる場所に所在するため |
| ④ 結婚して住まいが必要になったため | ⑨ 移住してきたため |
| ⑤ 就学中の住まいが必要となったため | ⑩ その他() |

問13 現在の住宅に住む前はどちらにお住まいでしたか。(〇は1つ)
(※居住地の変更がない場合は、①長野県内(同一市町村内)を選んで下さい。)

- | | | |
|----------------|--------------|--------|
| ① 長野県内(同一市町村内) | ② 長野県内(他市町村) | ③ 長野県外 |
|----------------|--------------|--------|

問14 現在のお住まいの同居者は、次のうちどれに当てはまりますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------|-----------------|
| ① 単身(自身のみ) | ④ 親子孫(3世代) |
| ② 夫婦 | ⑤ 友人・同僚(ルームシェア) |
| ③ 親子(2世代) | ⑥ その他() |

問15 信州の住まいの中で特に良いと感じているところについて、当てはまるものを選んでください。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ① 豊かな自然環境・美しい景観 | ⑦ まちなか(市街地)での生活がしやすい |
| ② まちと自然の距離が近い | ⑧ 大都市圏へのアクセスが良い |
| ③ はっきりした四季を感じる事ができる | ⑨ 伝統文化や生活文化が継承されている |
| ④ 地域や人とのつながりを感じられる | ⑩ 特にない |
| ⑤ 田舎暮らしができる | ⑪ その他() |
| ⑥ 子育てしやすい環境がある | |

問16 信州の住まいの中で不便と感じているところについて、当てはまるものを選んでください。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------|----------------------|
| ① 冬の生活が厳しい(雪・寒さ) | ⑥ 日常の買い物ができる場所が近くにない |
| ② 公共交通機関が不十分 | ⑦ 近隣や地域とのつながりが希薄 |
| ③ 子育て支援が不十分 | ⑧ 特にない |
| ④ 交流の場が少ない | ⑨ その他() |
| ⑤ 病院や福祉施設等が近くにない | |

問17 住まいを探す際に、優先する項目を選んでください。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| ① 緑に囲まれた自然豊かな環境 | ⑥ 高齢者や障がい者等が生活しやすいバリアフリー住宅 |
| ② 徒歩圏内で生活できる環境 | ⑦ 冬は暖かく、夏は涼しい住まいの性能 |
| ③ 公共交通機関の充実 | ⑧ 住まいの耐震性能 |
| ④ 居心地の良いご近所や人とのつながり | ⑨ 自然・再生エネルギーの活用 |
| ⑤ 子育てしやすい環境 | ⑩ その他() |

問18 住まいに関する次の項目のうち、あなたの考えは①・②のどちらに近いかを選んでください。(それぞれ①・②のどちらかに〇)

(問18-1) 住宅の状態について

- | | |
|-------------|-------------------|
| ① 新築住宅にこだわる | ② 条件によっては中古住宅でもよい |
|-------------|-------------------|

(問18-2) 居住地について

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ① 一つの地域に住み続けたい | ② ライフスタイルの変化に合わせて住み替えしたい |
|----------------|--------------------------|

(問18-3) 居住する場所について

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ① 利便性の良いまちなかに住みたい | ② ゆとりのある郊外に住みたい |
|-------------------|-----------------|

(問18-4) 住宅の種類について

- | | |
|-----------|------------|
| ① 一戸建てが良い | ② マンションが良い |
|-----------|------------|

(問18-5) 住宅の所有形態について

- | | |
|---------|-----------|
| ① 持家が良い | ② 賃貸住宅が良い |
|---------|-----------|

(問18-6) 地域の交流について

- | | |
|---------------|-------------------|
| ① 参加していきたいと思う | ② どちらかというに参加したくない |
|---------------|-------------------|

問19 あなたが県内で将来してみたい暮らしについて、当てはまるものを選んでください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------|
| ① まちなか暮らし(市街地) | ⑤ 二地域居住(※1) |
| ② 田舎暮らし(中山間地域) | ⑥ テレワーク(※2) |
| ③ シェアハウス(他人との共同生活) | ⑦ 半農半X(※3) |
| ④ 自宅で仕事(業)をする | ⑧ その他() |

※1 週末や一年のうちの一定期間を別の地域で過ごすこと

※2 情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方

※3 自給(農)と、自分の生業(X)を組み合わせることで生計を立てること

問20 住まいに関する施策のうち、特に重要と思われるものについて当てはまるものを選んでください。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① 空き家や中古物件の流通促進 | ⑥ 自宅の新築・改修に係る支援 |
| ② 危険な空き家の除却 | ⑦ 耐震対策に係る支援 |
| ③ 子育て世代の住宅支援 | ⑧ 省エネ対策に係る支援 |
| ④ 高齢者の住宅支援 | ⑨ その他() |
| ⑤ 公営住宅(県営・市町村営)の充実 | |

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

3 信州の住まいについて

問11 住まいの現況

■ 「一戸建て(自己又は家族)」が約9割

① 「一戸建て(自己又は家族所有)」	92.5 %
② 「賃貸アパート」	3.1 %
③ 「一戸建て(賃貸)」	2.2 %
④ 「公営住宅(県営・市町村営住宅など)」	1.1 %
⑤ 「マンション(自己又は家族所有)」	0.4 %
⑥ 「社宅・官舎・寮など」	0.3 %
⑦ 「マンション(賃貸)」	0.1 %
⑧ 「その他」	0.1 %
⑨ 無回答	0.2 %

(単数回答)

問12 現在の住まいに居住したきっかけ

■ 「実家であるため」が4割超

① 「実家であるため」	46.0 %
② 「結婚して住まいが必要になったため」	21.3 %
③ 「通勤・通学等に便利な場所に所在するため」	15.9 %
④ 「転勤先の住まいが必要になったため」	11.9 %
⑤ 「まちなかで便利な場所に所在するため」	7.9 %

ほか(複数回答)

問13 現在の住宅に住む前の居住地

■ 「長野県内(同一市町村内)」が約6割

① 「長野県内(同一市町村内)」	57.8 %
② 「長野県内(他市町村)」	26.0 %
③ 「長野県外」	15.3 %
④ 「無回答」	0.9 %

(単数回答)

問14 現在の住まいの同居者

■ 「親子(2世代)」が約4割、「夫婦」が3割超

① 「親子(2世代)」	40.8 %
② 「夫婦」	34.3 %
③ 「親子孫(3世代)」	17.9 %
④ 「単身(自身のみ)」	5.1 %
⑤ 「友人・同僚(ルームシェア)」	0.1 %
⑥ 「その他」	1.6 %
⑦ 無回答	0.1 %

(単数回答)

問15 信州の住まいの中で特に良いと感じているところ

■ 「豊かな自然環境・美しい景観」が約7割

① 「豊かな自然環境・美しい景観」	69.8 %
② 「はっきりした四季を感じることができる」	38.6 %
③ 「まちと自然の距離が近い」	33.6 %
④ 「地域や人とのつながりを感じられる」	28.0 %
⑤ 「大都市圏へのアクセスが良い」	14.1 %

ほか(複数回答)

問16 信州の住まいの中で不便と感じているところ

■ 「公共交通機関が不十分」と「冬の生活が厳しい(雪・寒さ)」がいずれも6割超

① 「公共交通機関が不十分」	63.2 %
② 「冬の生活が厳しい(雪・寒さ)」	62.8 %
③ 「日常の買い物ができる場所が近くにない」	24.0 %
④ 「病院や福祉施設等が近くにない」	11.6 %
⑤ 「特にない」	9.9 %
	ほか(複数回答)

問17 住まいを探す際に優先する項目

■ 「公共交通機関の充実」、「徒歩圏内で生活できる環境」、「冬は暖かく、夏は涼しい住まいの性能」がいずれも4割超

① 「公共交通機関の充実」	45.4 %
② 「徒歩圏内で生活できる環境」	44.9 %
③ 「冬は暖かく、夏は涼しい住まいの性能」	42.8 %
④ 「居心地の良いご近所や人とのつながり」	32.1 %
⑤ 「緑に囲まれた自然豊かな環境」	31.8 %
	ほか(複数回答)

問18-1 住まいに関する意識(住宅の状態)

■ 「条件によっては中古住宅でも良い」が約7割

① 「条件によっては中古住宅でも良い」	70.0 %
② 「新築住宅にこだわる」	28.4 %
③ 無回答	1.6 %
	(単数回答)

問18-2 住まいに関する意識(居住地)

■ 「一つの地域に住み続けたい」が約6割

① 「一つの地域に住み続けたい」	61.5 %
② 「ライフスタイルの変化に合わせて住み替えしたい」	37.2 %
③ 無回答	1.3 %
	(単数回答)

問18-3 住まいに関する意識(居住する場所)

■ 「ゆとりのある郊外に住みたい」と「利便性の良いまちなかに住みたい」がいずれも約5割

① 「利便性の良いまちなかに住みたい」	48.0 %
② 「ゆとりのある郊外に住みたい」	49.9 %
③ 無回答	2.0 %
	(単数回答)

問18-4 住まいに関する意識(住宅の種類)

■ 「一戸建てが良い」が約9割

① 「一戸建てが良い」	89.9 %
② 「マンションが良い」	8.9 %
③ 無回答	1.2 %
	(単数回答)

問18-5 住まいに関する意識(住宅の所有形態)

■ 「持家が良い」が約9割

① 「持家が良い」	92.3 %
② 「賃貸住宅が良い」	6.4 %
③ 無回答	1.3 %

(単数回答)

問18-6 住まいに関する意識(地域の交流)

■ 「参加していきたいと思う」が7割超

① 「参加していきたいと思う」	75.1 %
② 「どちらかというとな参加したくない」	23.2 %
③ 無回答	1.7 %

(単数回答)

問19 県内で将来実現したい暮らし方

■ 「まちなか暮らし(市街地)」が3割超

① 「まちなか暮らし(市街地)」	35.7 %
② 「二地域居住」	28.0 %
③ 「自宅で仕事(業)をする」	26.4 %
④ 「半農半X」	25.4 %
⑤ 「田舎暮らし(中山間地域)」	24.2 %

ほか(複数回答)

問20 住まいに関する重要な施策

■ 「危険な空き家の除却」が5割超、「空き家や中古物件の流通促進」が約5割

① 「危険な空き家の除却」	53.4 %
② 「空き家や中古物件の流通促進」	49.3 %
③ 「自宅の新築・改修に係る支援」	37.1 %
④ 「高齢者の住宅支援」	35.3 %
⑤ 「耐震対策に係る支援」	31.4 %

ほか(複数回答)